

令和4年度第3回 瑞穂町図書館協議会会議録

1. 日 時 令和5年3月29日（水） 18:00～19:00
2. 場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
3. 出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子
委員 池谷 芳彦、笹井 鎮彦、中沢 清、鳥居 智子、佐保田 かおり
町 町田図書館長、小林図書係長、西村図書係主任
4. 欠席者 藤森 慎一
5. 議 題 (1) 図書館・地域図書室の運営状況について
(2) 第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画について
(3) 令和5年度事業計画について
(4) その他
6. 傍聴者 なし
7. 配布資料 次第、資料1～3、みずほの教育第42号
8. 会議内容

開会

会長挨拶

議題（1）図書館・地域図書室の運営状況について

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 (資料1-1) 過去5年間の比較資料です。各年度の2月末での比較となっています。図書館改修に伴う閉館期間や新型コロナウイルスの影響が大きかったため、平成30年度と令和4年度の比較で説明します。

図書館の来館者数は、平成30年度比213%、約3万人増えています。図書館改修工事基本計画で掲げたメインコンセプト「自分の居場所と感じられる図書館」としての利用が増えた結果ではないかと考えられます。また、地域図書室を含めた全館合計平成30年度比153%、2万5千人増えています。

次に利用者数、来館者のうち、本などを借りた方の人数です。平成30年度比142%、約7千人増えています。全館合計で平成30年度比125%、約7千人増えています。次に貸出数です。なお、貸出点数は1人当たり6点でしたが、令和4年度からは1人当たり10点に増えています。貸出数は平成30年度比134%、約2万2千点増えています。また、全館合計で平成30年度比125%、約2万5千点、増えています。

次に予約数です。平成30年度比150%、約5千件増えています。5年間を通して見

ると、毎年予約件数が増え続けています。

次に有効登録者数です。有効期限内の貸出カードを持っている方の人数です。なお、数値は令和3年度までは各年度末の数値、令和4年度のみ2月末現在の数値です。平成30年度比121%、約千百人増えています。図書館がリニューアルオープンしたことで、貸出カードの有効期限を更新した方や、新たに図書館を利用したいと考えた方が増えたためと考えられます。

次に宅配サービスです。令和4年度から実施した新たな図書館サービスです。2月末現在の利用者は2人で、貸出点数は214点です。

(資料1-2) 令和4年度前期の西多摩地区図書館広域利用状況です。まず登録者一覧です。瑞穂町から他の市町村図書館へ新たに利用者登録をした方は、令和3年度の100人に対し、令和4年度は75人に減りました。図書館改修中の令和3年度は他市町村の図書館利用をする方が増え、図書館リニューアル後は瑞穂町図書館を利用する方が増えたためだと考えられます。瑞穂町以外の住民が新たに瑞穂町の図書館利用登録者は令和3年度比153%、9人増です。先ほどと逆でリニューアルオープンした瑞穂町図書館を利用する方が増えたためだと考えられます。

続いて広域利用の利用者数及び貸出数の一覧です。瑞穂町の住民が他自治体の図書館を利用した人数は令和3年度比で199人減り、貸出数は約千五百冊減っています。図書館改修工事期間中に他市町村の図書館を利用していた瑞穂町の住民が、改修後に瑞穂町図書館を利用する機会が増えたため、他市町村の図書館を利用する機会が減ったものと考えられます。

(資料1-3) 「瑞穂ナイアガラセミナー」の報告です。図書館と大瀧詠一さんを語る会の共催イベントで、12月1日(木)、1月19日(木)、2月7日(火)に実施し延べ23人の参加がありました。直近では4月18日(火)に開催予定です。

(資料1-4) 本と雑誌の無料配布の結果報告です。令和4年11月19日(土)、20日(日)に瑞穂町図書館、元狭山ふるさと思い出館、武蔵野コミュニティセンター図書室、長岡コミュニティセンター図書室で実施しました。出品数8,235冊、配布数3,184冊、再利用率は38.7%でした。

(資料1-5) 障害者庁内実習の報告です。令和4年12月6日(火)から12月9日(金)までの4日間で、実習生8人は21歳から47歳と幅広い年齢層でした。実習の主な内容は返却された本のクリーニングや配架、書架整理などですが、クリスマス用の本を紹介するPOPの制作も行いました。

(資料1-6) クリスマス会の報告です。殿ヶ谷図書室、元狭山コミュニティセンター、武蔵野コミュニティセンター図書室、長岡コミュニティセンター図書室、ふれあいセン

ターで実施し、参加者総数は125人でした。朗読ボランティア「虹の会」による人形劇や絵本等の読み聞かせに加え、サンタさんからのプレゼントといった内容です。

(資料1-7) 図書館ファンクラブとの共催で実施したブックカバー講座の報告です。2月8日(水)に午前、午後の2回に分けて実施し、参加者は8人でした。みずほ染織伝承会の協力をいただき、文庫本用のオリジナルブックカバーを手縫いで制作しました。

(資料1-8) 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールで上位入賞した6作品が、第26回目の全国版の調べる学習コンクールで佳作が4作品、奨励賞が2作品選出されました。

続いて瑞穂町図書館リニューアルオープン1周年記念イベント関連報告です。3月25日に図書館講座を実施しました。図書館利用者に本への関心を高めていただくとともに、ふるさと瑞穂の自然を知り、親しみを持ってもらうことを目的に、絵本作家 館野 鴻氏を迎え、町学芸員の谷亀 高広氏との対談形式の講座を実施しました。参加者は22人でした。

「みずほまるがくるよ!」は、3月21日にみずほまるが図書館に登場しました。昨年のゴールデンウィークに実施して好評だった図書館での謎解きイベントを図書館ファンクラブとの共催で実施しました。期間は2回あり、1回目は3月25日、26日に実施し、参加者は106人で大変盛況でした。2回目は4月29日、30日に実施予定です。

続いて瑞穂町図書館が一般財団法人日本建築防災協会の主催する「令和4年度耐震改修優秀建築・貢献者表彰」において「耐震改修優秀建築賞」を受賞しました。

最後に、3月14日から4月中旬頃まで図書館内にメッセージパネルを設置しています。

「瑞穂町図書館の〇〇が好き」という内容で、付箋にメッセージを記入してパネルに貼り付けていただけます。以上で説明を終わります。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

高島委員 宅配サービスは登録者2人で214冊はよく利用されている。羽村市では子育て中の家庭にも宅配すると新聞に載っていました。

事務局 羽村市は地域図書室を3館閉鎖し、その代わりに宅配サービスの範囲を拡大しています。地域図書室の代替としてサービス低下を防止し、本に親しめる環境を維持することが目的です。瑞穂町は地域図書室があるので、使ってもらえるよう周知し、図書館への来館をPRしたい。

高島委員 羽村市の申込者はどうでしょうか。

事務局 対象を広げたことにより申込者は増えたそうです。

事務局 補足として西多摩の広域利用ですが、前回笹井委員から質問をいただき、前回は現場の

感覚で答えましたが、数字を見てもリニューアル後は他市町村からの利用が増え、瑞穂町から他市町村を使う人が減っているという傾向が確認できました。

中沢委員 武蔵野コミセンの来館者が減っている理由はわかりますか。

事務局 職員によると、高齢者や子どもが減っている。高齢化やコロナ禍で外出を控えているのではないかと聞いています。

中沢委員 他より減少率が高い。四小の児童数が減っている。コロナで外出しない人が増えている。子どもはコミセンや公園に行く子も減っている印象があります。四小エリアの子は羽村の児童館に遊びに行く子が多い。

佐保田委員 友達を誘って車で行くくらい充実した施設が近くにあります。

中沢委員 瑞穂の子でも利用できるのも、かなりそちらに流れている印象があります。ロコミで広がっているようなので、羽村の児童館に流さないように考えられるといいですね。

高島委員 高齢者ですが、サロンをやっていると防災について話が聞きたいという意見を聞く。目が見えづらくなり本より直接話を聞きたい人が増えています。図書館運営どうすればいいでしょうね。

笹井委員 障害者庁内実習は、町内の施設から職場体験要望があって実施した事業ですか。

事務局 はい。町に依頼があり、図書館が手を挙げた形です。

高島委員 障害者週間ですね。

事務局 障害者週間に当たったのは偶然です。

鳥居委員 絵の展示もやりましたね。

関谷会長 朝日新聞のアンケートによると、図書館に望むことは学びなおしにつながる各種講座の開催、選書のセンス向上、地域情報の発信や場の提供、電子書籍提供、飲食施設の充実ということが書いてありました。

議題（２）第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画について

（資料２）

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 「第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画」の進捗状況について、対象団体に調査を実施し、31団体中、29団体から回答がありました。

Q1. 「図書館で団体貸出を利用したことはありますか」に対し、19団体、65.5%から利用していると回答がありました。

Q2. 「第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画を知っていましたか」に対し、22団体、75.9%が知っているという回答でした。第三次計画は、令和6年度までの計画なので、新たな計画策定時には計画の周知や理解を浸透させる手法についても検討が必要で

あると考えます。

Q3.「第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画において期待される取組に対する評価」については、「A 大変よくできた」「B よくできた」「C ふつう」を合わせて約83.8%となりました。A12項目が増えていて、積極的な取り組みを行ったことが伺えます。また、Eが5項目に減っており、取り組みを進めていることが伺える結果となりました。Q3に対する具体的な取り組みは次のページのQ4に記載しています。学校に求められる取組とその回答ですが、例えば①の「児童・生徒の成長・発達と興味に応じた蔵書の充実を図ります。」の具体的な取組については、『児童や教諭からリクエストを集め、教科書や授業内容、学校行事、児童の興味や読書力を考慮し、様々な本の購入に努めている。』といった回答がありました。他にも、学校以外の取組やそれ以外の取組についての回答も記載されています。

Q6.「読書以外での子どもとの関わり」では、学校から「百科事典の使い方講座を「調べる学習コンクール」前に実施している」といった取組などが報告されました。

「図書館への意見・要望」では、学校から「団体貸出を学校に届けてほしい」「団体貸出や職場体験の受入れを今後ともお願いしたい」といった意見もいただきました。以上で説明を終わります。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

事務局 補足ですが、団体貸出とは行事の前等、関連資料がたくさん必要な場合に貸出する仕組みです。

関谷会長 以前は二小のすぐ前に長岡図書室がありました。クラス単位で貸出をしていましたが、今は少し離れてしまいました。学校の近くに地域図書室があることは良いことです。

池谷委員 学校図書館司書の配置により、教員だけのときに比べ図書室がよくなっています。昼休みは生徒の憩いの場になっています。図書館もリニューアルし、瑞中としてはありがたいです。心配もありますが、うまく使っていていい場所になっています。

関谷会長 学校図書館司書が調べる学習に応募したりしていて、熱心でありがたいです。

議題(3) 令和5年度事業計画について

(資料3)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 毎週月曜日と毎月第3金曜日の館内整理日が定例的な休館日です。4月は図書館リニューアルオープン1周年記念の謎解きイベントを実施します。また、5月にはパシフィック・プラス(米軍バンド)の青空ミニコンサートを開催予定です。6月には蔵書点検のため、約1週間休館を予定しています。8月には図書館協議会委員の視察研修を実施予

定です。場所は静岡県牧之原市図書交流館「いこっと」を予定しています。瑞穂町図書館と同じ設計者が手掛けた図書館であるため、開館後の共通の課題などの意見交換ができるのではないのでしょうか。9月には調べる学習コンクールの作品募集を開始する予定です。10月に作品の審査を行い、その後11月に表彰式を行う予定です。また、10月から3月にかけて殿ヶ谷会館の改修工事のため、殿ヶ谷図書室もその前後の期間も含めて休室する予定です。12月にはクリスマス会を実施予定です。2月上旬には東京都多摩地域公立図書館大会が開催される予定です。図書館協議会委員の研修も兼ねていますので、日時が決まり次第連絡します。他に、図書館や地域図書室で開催するおはなしの会や読書会、保健センターでのブックスタート事業も引き続き行います。図書館講座についても2回実施予定です。

最後に、令和5年度は図書館協議会委員の改選です。第1回の協議会は7月中に行う予定です。第2回以降の日程は未定ですが、年間3～4回程度の開催を予定しています。委員の募集は4月から開始します。再任も可能ですのでご応募をお待ちしております。

高島委員 青空コンサートは外ですか。

事務局 はい。玄関前を予定しています。ワークショップでも意見が出ていました。米軍バンドからも是非という声があり、1周年より少し後になりますが、実施します。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

(なし)

議題(4) その他

事務局 事務局から2点報告します。1点目は、瑞穂町図書館が文部科学大臣表彰を受賞することになりました。平成14年度から行っている表彰で、子供の読書活動についての特色ある優れた活動を行っている図書館、学校、団体を表彰するものです。長きに亘っておはなしの会、ブックスタートを続けてきたこと、改修後の中高生が来たくなるしかけ、若い世代が集まれる場所の提供、第三次子ども読書活動推進計画の策定など、古いもの、新しいものを総合的に評価してもらった形です。耐震改修でハード面、今回の表彰でソフト面と、両方でお墨付きをもらい嬉しいです。どちらの賞も大事にしていきたい。

2点目は人事異動です。小林係長が図書館から学校教育課学務係に移動します。後任は図書係主任の西村です。係員には企画政策課秘書係から吉岡、社会教育課から矢作が参ります。町田、長田は引き続きの体制ですが、引き続きよろしくお願いします。

(小林、西村から挨拶)

高島副会長 閉会